

カラダもココロも健康に

いきいきらしいふ

no.86
2025.WINTER

徳大病院だより

特集

歯の痛みについて

■CLOSE UP

糖尿病の治療とケア

■徳大病院ニュース

- ・令和6年度総合メディカルゾーン本部合同災害対策訓練を開催しました
- ・新たな疾患を拡大新生児マススクリーニングで早期治療へ
- ・“ホスピタルギャラリー be「らしさ」展”を開催しています



歯の痛みについて

歯の痛みを感じたとき虫歯を思い浮かべる方が多いと思いますが、原因はそれだけではありません。今回は、歯の痛みの種類や原因などについて、かみあわせ補綴科の松香診療科長にお話を伺いました。

歯痛の種類について

歯の痛みには、歯に原因があるものとそうでないものがあります。歯に痛みがあるものには、虫歯（う蝕）、歯髄炎（歯の神経の炎症）、歯周炎などがあります。多くの方は歯が痛むとこれらの原因を想像される

かと思います。ですが、歯以外に痛みの原因があることもあります。その痛みは非歯原性歯痛（ひしげんせいしつう）といい、原因としては下図のようなものが挙げられます。

非歯原性歯痛（歯には問題がないのに歯が痛い病気）の原因

1. 顔面部の筋肉の問題
2. 顔面部の神経痛（三叉神経痛、帯状疱疹後神経痛など）
3. 頭痛（群発頭痛、片頭痛など）
4. 上顎洞（副鼻腔）の問題
5. 心臓疾患（狭心症など）
6. 心理社会的要因（精神疾患、うつ病など）
7. 原因不明の歯痛
8. その他の様々な疾患（悪性腫瘍、側頭動脈炎、白血病、糖尿病など）



■説明は
徳島大学病院
かみあわせ補綴(ほてつ)科
診療科長

松香 芳三
(まつか よしぞう)

■お問い合わせ先
歯科外来
Tel: 088-633-7370



患者さんへひとこと

歯の痛みにはいろいろな種類があります。歯の痛みでお困りでしたら、まず歯科を受診してください。

歯痛の対処法について

このように歯の痛みの原因はさまざまなので、痛みがあるときは放置せずに歯科を受診することをおすすめします。

本院では、慢性的な痛みや原因不明の痛みに対する治療を行う痛みセンターを設置しています。全国でも少ない口腔顔面痛に対する専門的な治療が可能です。特に非歯原性歯痛の専門的な治療も行っています。歯痛にお悩みの方は、かかりつけ医や本院の医師に相談の上、痛みセンターの受診もご検討ください。



歯痛の予防について

歯痛の予防には、虫歯にならないよう甘いものを控えるようにし、丁寧な歯磨き、規則正しい生活を心がけてください。定期的に歯科検診を受けることも大切です。

また、歯を強くかみあわせないようにすることも意識してみてください。何もしていないときの口の中では、上下の歯の間にはわずかなすき間があるのが通常です。しかし、ストレスや緊張などにより歯が接触し、強くかみしめてしまっていることがあります。歯に負担がかかるとともに顎関節の痛みや筋痛を引き起こす原因になりますので、リラックスして歯を離すようにしましょう。



マウスピース

(上下の歯の接触を防ぎ、歯や顎への負担を軽減する)

CLOSE UP!



糖尿病の治療とケア

今回は、アンチエイジング医療センターの松久先生に、
糖尿病の治療とケアについてお話を伺いました。

◎ 先進的な糖尿病治療

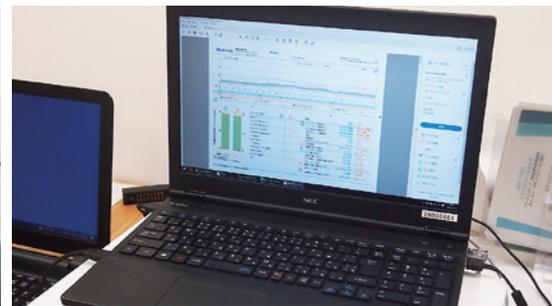
当センターでは、デジタルデバイスなどを用いた糖尿病治療を行っています。特に先進的なものとして挙げられるのは、血糖値の持続モニタリングとインスリンポンプです。

通常、血糖値を測るためには、指先に針を刺して血液を採取する必要があり、測定時以外の血糖値については分かりません。しかし、当センターで推進している血糖値の持続モニタリングでは、患者さんの身体に血糖測定器を装着し、24時間血糖値の動きをモニタリングすることができます。

す。血糖値の変動はグラフで可視化され、1日の血糖値の変動を点ではなく線とらえることが可能です。

また、インスリンポンプを使用した治療も推進しています。患者さんの身体に小型のインスリンポンプを装着することで、自動で持続的にインスリンを注入することができます。

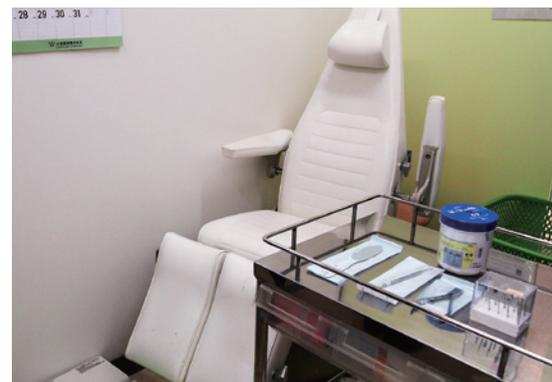
当センターでは、これら先進的な医療機器の使用を推進し、糖尿病の治療に取り組んでいます。



血糖値の変動(グラフ)を見ながら患者さんへ説明を行う

◎ 多職種による支援

当センターでは、糖尿病患者さんを対象に、医師・看護師・管理栄養士など多職種による指導・支援を行っています。医師の診察だけでなく、日常生活の指導や管理栄養士による食事指導など、患者さんひとりひとりに合わせたきめ細かな支援を目指しています。また、現在は休止していますが、糖尿病性足病変の予防や悪化防止のため、専門の看護師による足のケアも行います。現在、再開に向けて準備中ですので、しばらくお待ちください。



チェアで足のケアを行う



■説明は
徳島大学病院
アンチエイジング医療センター長
松久 宗英(まつひさ むねひで)
(左から2番目)

教務補佐員
鈴木 麗子(すずき れいこ)
(左端)

■お問い合わせ先
内科外来 Tel: 088-633-7118

患者さんへ ひとこと

糖尿病でお困りのことがあれば、解決に向けてサポートいたします。ぜひ皆さんに活用していただければと思います。

徳大病院 ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

令和6年度総合メディカルゾーン本部合同災害対策訓練を開催しました

徳島大学病院では、災害拠点病院として大規模災害発生時に災害対策本部や各種検査、病棟等の診療部門が十分機能するかどうかを確認するため、隣接する徳島県立中央病院と合同で、10月12日(土)に災害対策訓練を実施しました。

今回の訓練では、震度6強以上の地震発生による津波被害を想定し、籠城訓練を実施しました。香美祥二病院長を本部長とする災害対策本部を立ち上げ、災害対策会議において診療機能レベル等を決定し、津波による浸水被害が発生した場合に本院の診療機能を維持するために必要な人員、情報、物資等の検証を行い、電子カルテシステムが使用できないという想定のもと、紙伝票の運用についての検証も行いました。

また、隣接する徳島県立中央病院と本院とを結ぶ連絡橋であるメディカルブリッジを利用し、患者搬送に係る連絡調整訓練も実施しました。

今回の訓練は籠城訓練のため、近隣から少数の患者の受入れを行うという想定で実施しましたが、本学医学部の学生が患者役を行うなど、より実践に近い形で訓練を行いました。参加した本院スタッフは訓練に真剣に向き合い、現状の課題の洗い出しを行うことで、災害発生時にも本院の診療機能を維持するために必要な体制整備について、日頃から確認することの重要性を再認識しました。



新たな疾患を拡大新生児マススクリーニングで早期治療へ

新生児期に少量の採血で約20種類の先天性疾患を発症前に診断する「公的新生児マススクリーニング」が都道府県及び政令指定都市の事業として行われています。これに加え、徳島大学病院小児科が主体となって運営している徳島小児先進医療協議会を中心に、県内の全分娩取り扱い施設にて新たな7疾患を含む「拡大新生児マススクリーニング」が有料で行われています。重症複合免疫不全症、脊髄性筋萎縮症、ライソゾーム病5種が含まれ、早期発見による救命や発症防止が期待されます。

市民公開講座のご案内

徳島大学病院フォーラム2025春

「健康寿命の延ばし方～フレイル・ロコモ・サルコペニアとは～」と「がんの早期診断と治療」

【日時】令和7年3月9日(日) 13:00～16:00

【場所】徳島大学大塚講堂 【参加費】無料(聴講券が必要)

【問い合わせ】徳島新聞社営業企画部 TEL:088-655-7313(平日9:30～17:30)

TOKUDAI BYOUIN NEWS

“ホスピタルギャラリー be「らしさ」展”を開催しています

本院では武蔵野美術大学との共同研究により、「美術」と「医術」のコラボレーション、「美(b)」と「医(e)」のコラボレーションとして、ホスピタルギャラリー beを西病棟1階に設置し、県内作家の作品や武蔵野美術大学の学生作品を展示しています。

令和6年12月16日から令和7年4月19日の期間、武蔵野美術大学基礎デザイン学科の学生による作品を展示しています。本院にお越しの際は、是非ご覧下さい。

期間：令和6年12月16日(月)～令和7年4月19日(土)

場所：ホスピタルギャラリー be(西病棟1階ロビー)

協力：武蔵野美術大学



治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、**お気軽にお問い合わせください。**

- 肺がん ●腎細胞がん ●パーキンソン病 ●筋骨縮性側索硬化症
- 乳がん ●食道がん ●統合失調症 ●特発性肺線維症(IPF)
- 大腸がん ●ALアミロイドーシス ●慢性流涎症
- 尿路上皮がん ●金属パネルアレルギー ●全身性強皮症を伴う間質性肺疾患
- 急性冠症候群 ●原発性IgA腎症

ご協力をお願いします。



問合せ：総合臨床研究センター
TEL.088-633-9294



JR HOTEL CLEMENT TOKUSHIMA ホテルならではの**上質な空間と、行き届いたサービス。**

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください



JR徳島駅直結ホテル

【JRホテルクレメント徳島】

〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61

TEL:088-656-3111

ホテルHPはこちら



各相談等の連絡先

- 患者支援センター
[難病・てんかん・高次脳機能障害など医療福祉相談]
Tel / 088-633-9107 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- がん相談
Tel / 088-633-9438 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 緩和ケア相談
Tel / 088-633-7457 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 肝疾患相談
Tel / 088-633-9002 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 脳卒中・心臓病等に関するご相談
Tel / 088-618-0171 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 遺伝カウンセリング
Tel / 088-633-9218 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))
- セカンドオピニオン
Tel / 088-633-9654 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))
- 総合臨床研究センター [治験]
Tel / 088-633-9294 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))

徳島大学病院へのご寄付

本院では、一層充実した医療を提供するために、寄付金というかたちで皆様のご厚志を生かしていきたいと考えています。皆様のご支援は、①病院設備・サービスの充実②診療環境の充実③医療スタッフの育成④地域医療への貢献のために充てさせていただきます。ご寄付をいただき心から感謝いたします。

- 寄付者のご芳名 ご同意していただいた方に限り、ここにご芳名を掲載させていただきます。
※2024/8/1 ~ 2024/10/31時点 (順不同)
株式会社四国建工様 日亜化学工業株式会社様
- お申し込み状況 総件数：12件 総額：5,791,000円 ※2024/4/1 ~ 2024/10/31時点
- お申し込み方法 徳島大学病院のホームページでご覧いただけます。
来院中のお申し込みは、経理調達課経理・管理係または、お近くの当院スタッフまでお申し出ください。
- お問い合わせ 経理調達課経理・管理係 (月~金8:30 ~ 17:00) Tel / 088-633-7016

歩きスマホは大変危険ですので
ご注意ください。



徳島大学病院
Tokushima University Hospital

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1
<https://www.tokushima-hosp.jp/>

■ご意見・ご要望は右記までお寄せ下さい。bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp

発行者 病院長 香美 祥二
編集部会長 石澤 啓介
広報委員会 湯本 浩通 原田 雅史 滝沢 宏光 板東 美香
委員 藤井 志朗 久保 亜貴子 大川 敏永 桐野 靖
武川 香織 戸崎 美鈴 兒玉 実和 金子 由起
榎本 清美 吉平 祐子 藤原 慶一 田木 真和
事務担当 総務課広報・企画係 Tel.088-633-7697